

2021年4月21日
三菱電機株式会社

NEWS RELEASE

非接触ニーズへの対応と遠隔監視により、安心して快適な移動空間を提供
インドの高級大型複合施設（2件）向けにエレベーター72台を受注

三菱電機株式会社は、インドの当社子会社 三菱エレベーター・インド社 (Mitsubishi Elevator India Private Limited 以下、IMEC 社) が、同国大手デベロッパー K RAHEJA CORP (ケーラヘジャ社) が手掛ける高級大型複合施設「Commerzone Madhapur (コマゾーン マハプール)」および「Altimus (オルティモス)」向けに、高速エレベーター37台を含む計72台のエレベーターを受注しましたのでお知らせします。

今回、併せて受注した「エレベーター行先予報システム」や、今後契約する「グローバル遠隔保守サービス」の導入を通じて、新型コロナウイルスの感染拡大で高まっている非接触ニーズに対応するとともに、利用者の安全・安心、利便性の向上に貢献します。



Commerzone Madhapur 外観 (イメージ)



Altimus 外観 (イメージ)

受注の概要

納入先	Commerzone Madhapur	Altimus
所在地	インド共和国 テランガナ州 ハイデラバード	インド共和国 マハーラーシュトラ州 ムンバイ
建物用途	IT オフィス 兼 商業施設	
発注者	K RAHEJA CORP	
受注製品	<ul style="list-style-type: none"> ・高速エレベーター 18台 (最高速度 210m/分) ・中低速エレベーター 29台 ・エレベーター行先予報システム※1 	<ul style="list-style-type: none"> ・高速エレベーター 19台 (最高速度 360m/分) ・低速エレベーター 6台 ・エレベーター行先予報システム (セキュリティ連動)
	エレベーター計 72 台、エレベーター行先予報システム計 2 式	
保守契約	グローバル遠隔保守サービス「M's BRIDGE™」・計 72 台 (契約予定)	
納期	2021年3月から順次出荷	2021年8月から順次出荷予定

※1：海外でのシステム名称「Destination Oriented Allocation System」(日本での製品名は「エレ・ナビ」)

エレベーター行先予報システムの特長

利用者が、セキュリティゲートや乗り場のカードリーダーに ID カードをかざすだけで、行先階を自動で登録するシステムで、非接触ニーズに対応したタッチレスでの乗車が可能です。

利用者を行き先階ごとにまとめて同じエレベーターに誘導することで、停止階を最小限にし、乗車時間を短縮、エレベーターの輸送効率を向上します。また、最大乗車可能人数を減らす設定を行うことで、エレベーター内の密集を避ける運転も可能で、感染予防対策にも貢献します。

グローバル遠隔保守サービス「M's BRIDGE」の特長

エレベーターの運行状況を 24 時間・365 日、無休で遠隔監視し、故障を自動検知します。また、収集した故障データを遠隔で解析、原因究明することで、エレベーターの早期復旧を実現し、利用者の安全・安心、利便性の向上に貢献します。

報道関係からの
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 TEL 03-3218-2332 FAX 03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部

当社のインド昇降機事業について

インドにおける昇降機の新設市場は中国に次ぐ世界第2位の規模で、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、一時的に需要が減少したものの、2021年度以降、安定的な成長が見込まれています。

当社は、1995年に現地代理店を通じていち早くインドにおける昇降機事業を開始し、2012年にIMEC社を設立しました。2016年からはエレベーターの現地生産を開始し、納入までのリードタイムの短縮、輸入関税や輸送費用の削減を実現するとともに、販売・製造・据付・保守の一气通貫体制を構築することで、事業拡大を図ってきました。

今後も、IMEC社を通じて安心・安全な製品・サービスを提供するとともに、感染予防対策に有効なソリューションにより、さらに安心して快適な移動空間の提供に努めます。

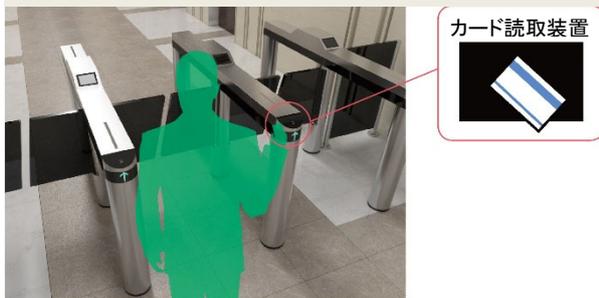
IMEC社の概要

社名	Mitsubishi Elevator India Private Limited (三菱エレベーター・インド社)
代表者	社長 小田 総一郎
所在地	インド共和国 カルナータカ州 ベンガルール
出資比率	三菱電機株式会社 45%、三菱電機ビルテクノサービス株式会社 5% Mitsubishi Electric India Private Limited 5% 三菱商事株式会社 45%
資本金	1,785百万インドルピー(約25.0億円)
設立	2012年8月
従業員	約1,050名(2021年3月末時点)
事業内容	昇降機の販売・製造・据付・保守

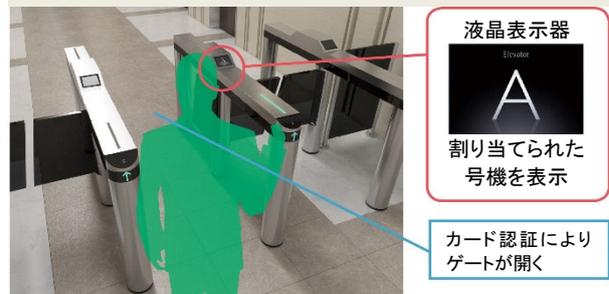
行先予報システム(セキュリティーゲート連動)の一般動作説明

セキュリティーゲートでの認証時に、社員証などのIDカードから行先階を読み取り、自動で登録するとともに、セキュリティーゲートの表示器に、乗車するエレベーターの号機を瞬時に表示します。

① セキュリティーゲートの読取装置にカードをかざす。



② 乗車するエレベーターを確認。



③ 乗車するエレベーターの前へ



乗車号機がわからなくなったり、乗り遅れた場合は、乗場操作盤で行先階を登録。

④ エレベーターに乗り込む。



行先階は既に登録されているので、かご乗車後にボタンを押す必要はありません。

注：ゲート、操作盤等の意匠品はイメージです。実際の仕様とは異なります。

環境への貢献

エレベーターに永久磁石モーターを用いたギアレス巻上機を採用することにより、消費電力を削減します。

商標関連

「M's BRIDGE」は三菱電機株式会社が商標出願中です。

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 ビルシステム海外事業部
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
TEL 03-3218-3479 FAX 03-3218-2758